

国立歴史民俗博物館 研究報告 第15集 共同研究 「儀礼・芸能と民俗的世界観」

刊行にあたって	土田 直鎮
人と鳥のフォークロア ——民俗世界の時間と構造——	新谷 尚紀
相撲における儀礼と宇宙観	山口 昌男
日知りの儀礼	宮田 登
近世の都市生活と風流(ふりゅう)の展開	守屋 毅
秘仏と神 ——二月堂修二会と春日若宮祭の論理と構造——	山折 哲雄
新潟県東蒲原郡室谷ムラにおける民俗的世界観 ——特に伝承との関連において——	波平恵美子
芋くらべ祭 ——滋賀県蒲生郡日野町中山——	坪井 洋文
近江湖東における宮座の組織と儀礼 ——滋賀県愛知郡愛東町青山の事例——	上野 和男
共同研究「儀礼と芸能における民俗的世界観に関する研究」研究会の記録	

昭和62年3月

国立歴史民俗博物館

研究報告

第15集 共同研究「儀礼・芸能と民俗的世界観」

昭和62年3月

*目次

刊行にあたって……………	土田 直鎮
人と鳥のフォークロア ——民俗世界の時間と構造——	新谷 尚紀
相撲における儀礼と宇宙観……………	山口 昌男
日知りの儀礼……………	宮田 登
近世の都市生活と風流（ふりゅう）の展開……………	守屋 毅
秘仏と神 ——二月堂修二一会と春日若宮祭の論理と構造——	山折 哲雄
新潟県東蒲原郡室谷ムラにおける民俗的世界観 ——特に伝承との関連において——	波平恵美子
芋くらべ祭 ——滋賀県蒲生郡日野町中山——	坪井 洋文
近江湖東における宮座の組織と儀礼 ——滋賀県愛知郡愛東町青山の事例——	上野 和男
共同研究「儀礼と芸能における民俗的世界観に関する研究」 研究会の記録……………	355

**Bulletin of
the National Museum of
Japanese History**

vol. 15 Joint Study on Rituals and Performing Arts in Japan

Contents:

TSUCHIDA, N.	Preface	
SHINTANI, T.	The Folklore of People and Crows	1
YAMAGUCHI, M.	Ritual and Cosmology in <i>Sumo</i>	99
MIYATA, N.	<i>Hijiri</i> rituals	131
MORIYA, T.	Urban Life in the Early Modern Period and the Development of <i>Furyū</i>	141
YAMAORI, T.	The Transformation of Deities in the Ritual	157
NAMIHIRA, E.	Cosmology and Ecological Recognitions Represented in Traditions : A Case Study of Muroya-mura, Niigata	185
TSUBOI, H.	Imokurabe-festival in Nakayama	221
UENO, K.	Ritual Process and Cult Organization in Central Japan	301

A Record of the Research Group

Mar. 1987

国立歴史民俗博物館研究報告寄稿要項

1. 国立歴史民俗博物館研究報告は、歴史学、考古学、民俗学およびそれらの協業による広義の歴史学ならびにそれらと関連する諸科学に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、それらの学問の発展に寄与するものである。
2. 国立歴史民俗博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立歴史民俗博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）および本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員および研究協力者等
 - (3) その他本館において適当と認めた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立歴史民俗博物館研究委員会（以下「研究委員会」という。）において行う。
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語を原則とする。ただし、他の言語を用いる場合は、研究委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、研究委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿には、原則として英文により400語程度の要旨を付けるか、あるいは英訳用の和文800字以内の要旨を付けるものとする。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、研究委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書し、原稿の写し1部を添付するものとする。
9. 寄稿された原稿は、研究委員会において検討のうえ、採否を決定する。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の寄稿先および連絡先は、次のとおりとする。

〒285 佐倉市城内町117番地 国立歴史民俗博物館内
国立歴史民俗博物館研究委員会（電話 代表 0434—86—0123）

国立歴史民俗博物館研究報告 第15集

昭和62年3月25日 印刷
昭和62年3月30日 発行（非売品）

編集・発行 国立歴史民俗博物館
〒285 千葉県佐倉市城内町117
電話 0434—86—0123（代表）

印刷 第一法規出版株式会社
〒107 東京都港区南青山2—11—17
電話 03—404—2251（代表）

Bulletin of the National Museum of Japanese History

vol.15 Joint Study
on Rituals and Performing Arts in Japan

- | | |
|---------------|---|
| TSUCHIDA, N. | Preface |
| SHINTANI, T. | The Folklore of People and Crows |
| YAMAGUCHI, M. | Ritual and Cosmology in <i>Sumo</i> |
| MIYATA, N. | <i>Hijiri</i> Rituals |
| MORIYA, T. | Urban Life in the Early Modern Period and
the Development of <i>Furyū</i> |
| YAMAORI, T. | The Transformation of Deities in the Ritual |
| NAMIHIRA, E. | Cosmology and Ecological Recognitions
Represented in Traditions: A Case Study of
Muroya-mura, Niigata |
| TSUBOI, H. | Imokurabe-festival in Nakayama |
| UENO, K. | Ritual Process and Cult Organization in
Central Japan |

A Record of the Research Group

Mar. 1987